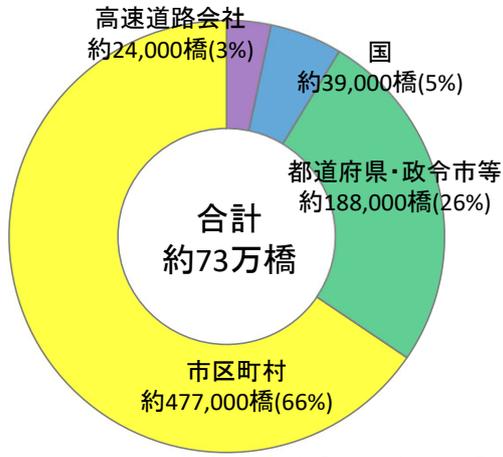
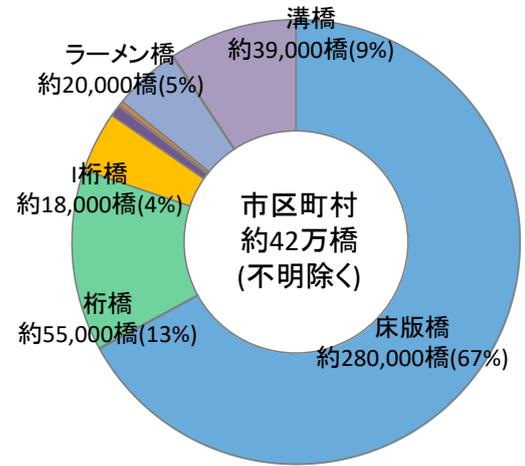
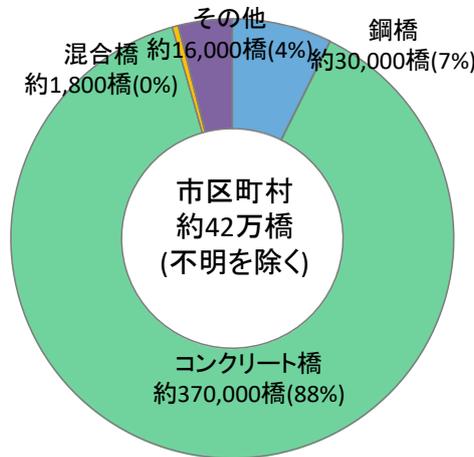


J.BECの地方自治体支援 1

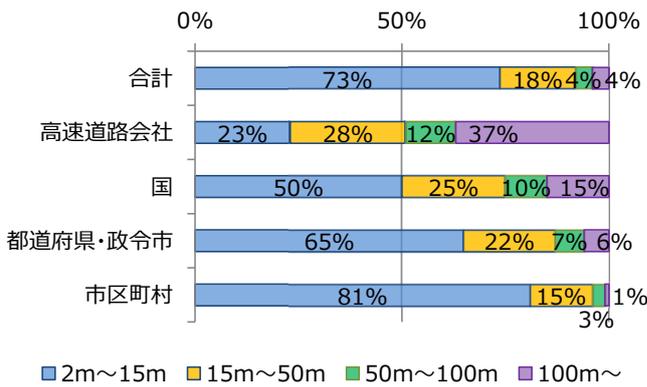
市区町村は全国の7割の橋梁を管理していますが、その8割が15m以下の短い橋であり、コンクリート橋、床版橋が多いのが特徴です。



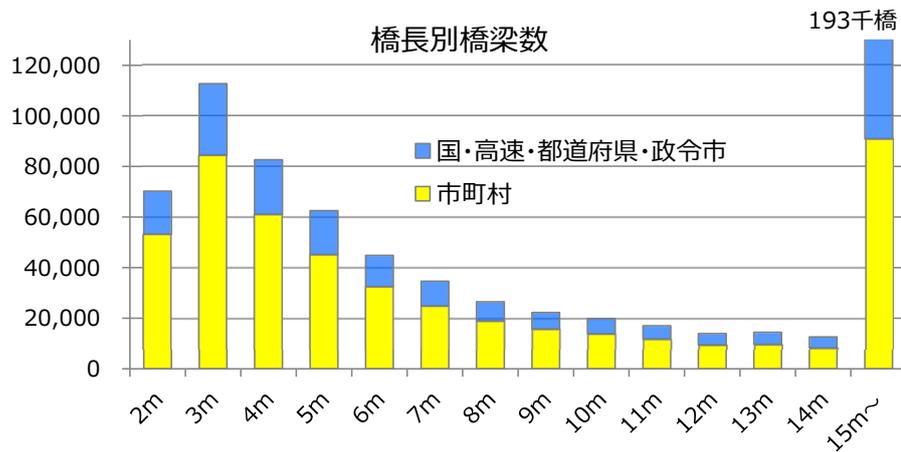
出典：R4道路メンテナンス年報



管理者別の橋長分布



橋長別橋梁数



このような状況の中、島根県では小規模橋梁に対して職員による直営橋梁点検を実施しており、JBECはその支援を行っています。



- ◆ 県土整備事務所ごとに行う直営点検実地研修に講師として参加
- ◆ 1班6~10名程度の少人数指導 ⇒ 何でも聞ける実践体験型
- ◆ 研修=実践(身につく) ⇒ 点検できないと思っていたが、できる自信がつく

J.BECの地方自治体支援 2

(一財)橋梁調査会は道路橋の5年に1回の定期点検が義務化され、多くの橋梁を管理する地方自治体に対してさまざまな協力を実施しています。

地方自治体の橋梁のメンテナンスにおける課題

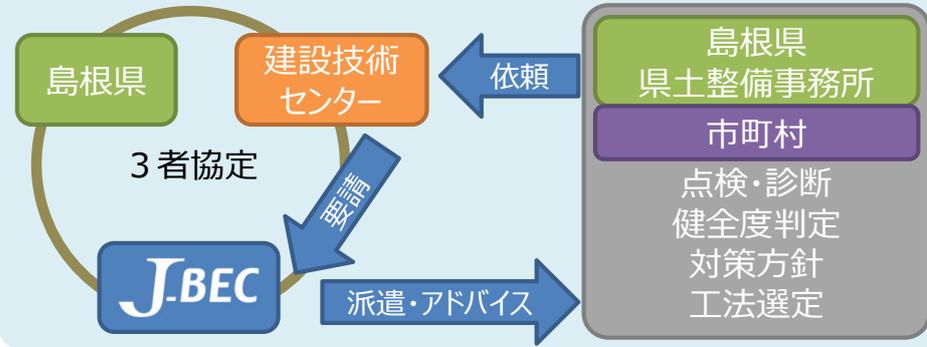
- ✓ 点検・診断結果の妥当性
- ✓ 橋梁長寿命化修繕計画の策定方法
- ✓ 点検→診断→措置→記録の連続性
- ✓ 限られた予算での点検
- ✓ 道路管理者としての管理責任と技術力
- ✓ 補修設計・補修補強工事の妥当性

京都府への支援状況 (H28)

府下自治体職員に対する現場研修



島根県との協力体制 (H28~)



地方自治体支援実績

- 地方整備局主催の橋梁に関する研修補助
- 県等が主催する橋梁に関する研修会への講師派遣
- 自治体を実施した点検診断結果の確認 (セカンドオピニオン)
- 自治体が計画する橋梁補修補強計画への助言

地方自治体からの要請により、集中豪雨等によって被災した橋梁の現地調査に同行し、原因究明や復旧に向けた専門的助言を行っています。

○令和3年8月の台風9号による被災橋梁の復旧支援(島根県浜田市)

橋脚の沈下



○令和5年8月の台風7号による被災橋梁の復旧支援(岡山県鏡野町)

橋脚の倒壊

